



教育委員会訪問



22日(月)、教育長さんや教育委員さんなど、8名が本校を訪れ、全ての学級の授業を見ていただきました。参観後の全体会では、授業や学校の取組等について次のようなお話をいただきました。

- ・「東小の学びのスタンダード」をもとに、板書やノート指導など、学校の取組が共通理解されてそろえられている。
- ・授業を支えている教師と子どもの関係性がよい。子どもを認め、寄り添っている姿がよい。
- ・学習の足跡や作品類の掲示物が整備されていて、自己存在感を与え共感的な人間関係を育てる手立てが見られる。
- ・友達の発言・発表に対して感想や意見、質問を言い、さらに返すなどの複数回のやりとりがある授業が複数学年で見られた。素晴らしい取り組みであり、これからも継続して「質問できる子ども」を育ててほしい。

・ここぞという場面や時間を絞っての学び合いを設け、考えを交流し合う授業や座席配置の工夫など、様々なコロナ対策をしながら学習を行っている。

学校では、このような訪問機会が年に数回あります。今後も指導・助言いただいたことを力にして、子どもたちのよりよい成長のために支援していきたいと思えます。

プール清掃 仕上げ終了 まさに劇的ビフォーアフター！

これまで1~4年生がプールサイドの清掃を行い、職員が沈殿した泥や葉っぱを取り除いておりましたので、24日(水)は、いよいよ5・6年生が汗と水でびしょびしょになりながらがんばって、きれいに仕上げてくださいました。

晴れて穏やかなプール清掃日よりで、天気予報をもとに当初の予定(26日)を変更した甲斐がありました。時折、熱中症予防の冷たいミストを気持ちよさそうに浴びた時の笑顔、仕事を終えた満足の笑顔が光っていました。

